

男鹿市

神の山 真山に抱かれた美田の里

安全寺 あんぜんじ 地域 イラストマップ

おやま 御山(真山・本山)のふもとに位置し、「戻りナマハゲ」と呼ばれるナマハゲ行事が継承されています。



金色の面と、それぞれ3体に名前がついているのが特徴です

なまはげ館まで車で3分

至入道崎 至男鹿温泉郷

至真山

至北浦

里山のカフェににぎ

なまはげ直売所 **産**

安全寺下丁

←安全寺 Anzenji



なまはげライン

田植えや稲刈りの体験ができます!

「守りたい秋田の里地里山50」に認定された集落です!



なまはげ大橋

上流側からは男鹿三山に抱かれる里山の風景、下流側は白神山地と日本海を望めます!



橋の上での車の停車は危険です。

橋の両脇にあるナマハゲ像が目印!

大増川

安全寺地区

至船川

至 101

日枝神社

4月下旬に祭典が行われ、地域の大工さんが作った御神輿が地域内を巡ります。



開 グラウンド

安全寺のナマハゲ **国**

大晦日に6体のナマハゲが2手に分かれて家々を訪問します

安全寺を含む男鹿市内のナマハゲ行事は国の重要無形民俗文化財となっています。



安専商店

花壇

安全寺上丁

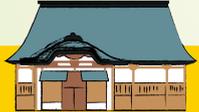
安全寺公民館

旧安全寺小学校の建物を活用しており、盆踊りやイベントなど地域の拠点施設となっています。



十王堂

地域で海の守り神と伝わる「アミダ様」のお祭りが1月15日に開催されます。



馬頭観音

Satoyama Honobono 「里山ほのぼの」

柴灯(せど)を焚き、無病息災のご利益がある護摩餅(ごもち)が配付されます。

【車の場合】

- 安全寺公民館→なまはげ直売所…約4分
- 安全寺公民館→なまはげ館…約7分
- 安全寺公民館→なまはげ大橋…約3分

ビューポイント **公民館**

産 産地直売所 **菅江真澄ゆかりの地** **国 国重要無形民俗文化財**

●制作:秋田県 ●イラストマップ制作日:平成29(2017)年3月(改定日:令和8(2026)年3月)

安全寺の菅江真澄文化七年十月、安全寺を訪れた真澄は、当時の安全寺で記る神々のことや、男鹿真山の鬼を討つために訪れた坂上田村麻呂が馬を繋いで休んだという松の木について記録を残しています。
〜 牡鹿の寒風 〜

